

魅力ある場所、足立区

今月は、営業部の中村が発表させていただきます。今回わたしはある神社について発表したいと思います。

その前に弊社では、足立区の仕事を多く携わっていますがその中で皆様に紹介したい内容を中心に発表させていただきます。

まず始めに、皆様は保存樹というものを知っていますでしょうか？

足立区では個人宅や寺社等で良好な緑を形成している樹木を保存樹として指定しています。

その基準として樹木の高さが10m以上、地上1.2mにおける幹周りが1.5m以上あり、区が基準を満たすか調査して指定します。

市街地に残された大樹は地域の貴重な財産となります。しかし、剪定枝や落ち葉掃きなどの維持管理は所有者、管理者の負担となります。

区は負担軽減のため、維持管理費等の一部を助成しています。

丸三興業では足立区から依頼を受け、保存樹の剪定や落ち葉等で出た収集物を回収する仕事を請け負っております。

その回収場所の一つが今回紹介させていただく「花畑大鷲神社」です。

約800年前からある大鷲神社ですが、境内には古木や巨木に囲まれておりその中の一つに

今回説明した保存樹の「クロマツ」や「けやき」等その他多数があります。歴史ある樹木であり、境内の中でもひときわ目立つ存在です。

また、花畑大鷲神社には池もあります。

前回、部長の亀田からも池についての発表がありました。丸三興業では池の清掃を数多くやらせていただいております。

それを知っていただいた大鷲神社の宮司様より池の清掃依頼をいただきました。「知人からいただいた錦鯉を池に入れるために池をきれいになりたい」という依頼を頂き作業しました。作業内容としては、池の水をすべて抜き泥を吸引する作業をおこないました。

現在でも立派な錦鯉を見ることができます。



ぜひ、一度丸三興業で清掃した池、立派な保存樹を花畑大鷲神社に訪れてご覧いただければと思います。

上記のように弊社では色々な仕事を実施しています。今回、紹介できなかった内容なども次回のコラムで紹介できればと思っています。

